

2025年5月30日

報道関係者各位

株式会社東急コミュニティー

IoTスマートゴミ箱を活用した持続可能なまちづくりへ ～東急コミュニティーが管理業務を担う渋谷フクラスにて運用検証開始～

株式会社東急コミュニティー（本社：東京都世田谷区、代表取締役社長：木村 昌平、以下「当社」）は、2025年4月より当社が管理業務を担う「渋谷フクラス」において、IoTスマートゴミ箱の運用検証を開始したことをお知らせいたします。

この度、当社は新たに「THE SOCIAL COMPANY」をコーポレートスローガンに掲げ、事業活動を通じて社会課題解決を行い、サステナブルな社会の実現に寄与することを目指しています。今回、渋谷駅周辺におけるゴミのポイ捨てや放置などによる地域美観の課題に対し、当社管理施設、保有するIoTスマートゴミ箱運用のノウハウ、要員リソースなどを活用して解決を図るための第一歩として実施するものです。



■本取り組みの背景

当社は、総合不動産管理会社として、ビルや商業施設、マンションなどの管理業務を通じて、地域の皆さまに安心安全で快適な環境を提供することに努めてまいりました。昨今、当社の管理施設が集積する渋谷駅周辺では、商店街を中心とした地元の方々による清掃活動が行われている一方で、インバウンドなど来街者の増加に伴うゴミのポイ捨てや放置による課題があります。そのため、街の美観や衛生環境の維持が一層重要となっています。

当社は、管理施設や公共空間にIoTスマートゴミ箱を設置し、適切に運用することで、きれいなまちづくりに貢献したいと考えており、この考えのもと今回の運用検証を開始しました。本施策の目的は、単にIoTスマートゴミ箱を設置するだけに留まらず、来街者のリサイクルやサステナビリティの意識を高める機会を増やすことで行動の変化を促し、渋谷の街をより美しい状態に保つことを目指すものです。

今回、その第一歩として、当社が管理する「渋谷フクラス」にIoTスマートゴミ箱を設置し、ゴミの量、種類、分別状況などを日常的にモニタリングし、検証します。また、施設周辺でのゴミのポイ捨てや放置に対する影響や環境変化の効果も測定し、渋谷の美観や衛生環境の維持に寄与します。当社は引き続き、お客さまと社会の課題解決につながる事業活動を通じて、ステークホルダーとともに、サステナブルな社会と成長に向けた取り組みを促進してまいります。

■IoTスマートゴミ箱「SmaGO」について

IoTスマートゴミ箱「SmaGO」は、株式会社フォーステックが展開する、地球環境に配慮し開発されたソリューションサービスです。主な機能として、ソーラーパネルによる太陽光発電・蓄電機能を備えており、たまったゴミを約1/5に自動圧縮します。また、通信機能によりゴミの集積状況を把握できるため、効率的なゴミの回収作業を可能にします。これらの機能により、持続可能な街づくりに貢献しています。

◆運用検証予定期間

2025年4月より約1年間

◆主な検証内容

本実証では、主に日常的なゴミの量・種類のほか、季節や天候、周辺イベント（人流）などの外部要因による推移、各ゴミの分別状況などのモニタリング検証を行います。検証では、当社事業である施設管理業務におけるゴミ箱運用に関するノウハウを活用するほか、実証で挙げた課題に対しても改善点を特定し、オペレーションなどの最適化を図ります。



出典：株式会社フォーステック

■今後の展開

本検証の結果を踏まえ、渋谷フクラスにおける継続的な運用（常設）を検討するほか、渋谷駅周辺など街の公共空間に向けた展開を検討してまいります。当社は、街の美観・衛生環境に関する課題に対し、IoTスマートゴミ箱の設置・運用など、新しいアプローチで解決を目指すチャレンジを推進してまいります。

■本取り組みに関する問い合わせについて

本取り組みでは、街の課題解決に向けて共に取り組んでいただける協賛パートナー企業様を募集しております。詳細につきましては、下記連絡先までお問い合わせください。

事業創造本部 事業開発部（担当：伊藤 広樹）

Email： shibuya-clean@tokyu-com.co.jp

■株式会社東急コミュニティー 会社概要

所在地：東京都世田谷区用賀四丁目10番1号 世田谷ビジネススクエア タワー

代表者：代表取締役社長 木村 昌平（きむらしょうへい）

事業内容：マンションライフサポート事業、ビルマネジメント事業、リフォーム事業

URL：<https://www.tokyu-com.co.jp/>



THE SOCIAL COMPANY